

ボランティア活動報告 2017

『第12回 みなとのまち 100km 徒歩の旅』

日時：2017年8月7日～12日

《活動紹介》

今年で12回目を迎える「みなとのまち100km徒歩の旅」は、地域子ども達が2市3町（塩竈市、多賀城市、七ヶ浜市、利府町、松島町）にまたがる100kmの道のりを4泊5日かけて歩き抜く活動です。

《本番5日間の様子》

子どもたちが11班に分かれて5日間をかけ、100kmの道のりを歩きました。

今年は台風の影響で、2日目が午前中のみ歩行となるなど、アクシデントが多くあり、子どもたちにとっても学生スタッフにとっても大変な道のりでした。



隊列から遅れてしまう子も見られましたが、班の仲間で背中を押し合い、声を掛け合い、協力し全員完歩することができました。

簡単ではない道のりを仲間と共に体験する中で、仲間の大切さ親への感謝の気持ちなど多くのことを感じ、成長した子どもたちの姿はとてたくましいものでした。

☆尚絅学院大学から参加した学生の声



子ども学科1年 森岡茉結

「子どもたちの成長のためには何が出来るのか。」
約3ヶ月間、試行錯誤しながらも子どもに真っ直ぐ向き合うことで多くの気づきや感動を得ることが出来ました。みな100は“一生懸命になれる場所”だと思います。



現代社会学科2年 庄子貴博

私はみな100に参加し、仲間の大切さを改めて実感しました。また子どもの成長はめまぐるしく、「子どもの可能性は無限大」そう感じた五日間でした。
みな100は“成長できる場所”だと思います。

今年尚絅学院大学からは子ども学科4人、人間心理学科1人、現代社会学科1人の計6人が参加しました。毎年人数が増えてきているので、これからもっと仲間が増えたらうれしいです！

第13回みなとのまち100km徒歩の旅に参加してくれる学生を募集しています！

気になる方は、taka182179@gmail.com（現社 庄子貴博）までご連絡ください。

子ども達と一緒に最高に暑い夏にしましょう！！

主催団体：NPO 法人みやぎみなとまちづくり市民会議

文構成：子ども学科1年 森岡茉結 / 現代社会学科2年 庄子貴博